

「大阪市立大学 R2 年度(2020 年度)後期 全学共通科目 解析Ⅱ *TⅠ 機・情 33～」について
(講義情報および履修方法)

【講義に関する情報】

この講義は以下の方法で行います。

- 「基本(講義資料)」と「発展(動画配信)」により実施します。
- 最新情報等は授業ホームページに掲載していきます。
(リンク https://github.com/masataka123/class/tree/master/2020_autumn)

【講義の受講方法】

- WebClass のコース「学生向け遠隔講義入門」の「受講方法」を参照し、受講の準備および当日の受講を行ってください。
- 授業資料・授業動画は WebClass および授業ホームページにアップロードしていきます。

【質疑応答について】

- 質問は以下の方法により受け付けます。
 - (1) 文章のやり取りで質問したい場合
教材一覧から「質疑応答」を選択して行ってください。
(質疑応答の進め方は「学生向け遠隔講義入門」の「質疑応答について」を参照してください。)
他にも私にメールしていただければ対処いたします。
(メールアドレス masataka@sci.osaka-cu.ac.jp)
 - (2) 口頭で質問したい場合
後期中に 2 回ほど、同時双方向型の質疑応答の場を設ける予定です。詳しい時間・方法等は追って連絡します。
「口頭の質問を今すぐしたい」などありましたら私にメールしていただければ幸いです。対応いたします。

【シラバスの変更点】

- 成績に関して。おそらく定期試験を行うことは困難であると思われるため、レポートによる評価を行う予定。(現在確認中のため追って連絡します。)
- 教材に関して。前期の関先生が使用した「川平友規著 微分積分 1 変数と 2 変数(日本評論社 2015)」を用いる。